

DVD-R/RW/RAM セットアップガイド

112949-01

本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、
添付の「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROM内にあるオンラインユーザズガイドをご覧ください。

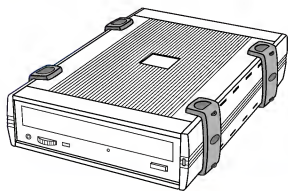
オンライン
ユーザズガイドの
インストール/起動方法

- ①「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMをドライブに挿入します。
②メニューから[オンラインユーザズガイド]ボタンをクリックし、インストール/起動をお選びください。
※オンラインユーザズガイド以外でも弊社ホームページ(<http://www.iodata.jp/support/>)にてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

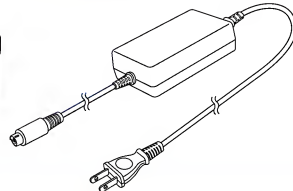
※図は実際とは多少異なる場合があります。

1 内容物を確認しよう

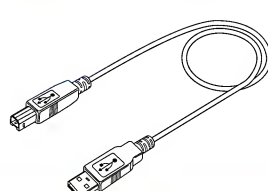
□ ドライブ(1台)



□ ACアダプタ(1個)



□ USBケーブル(1本)



- DVD Pro ツールズコレクション
(CD-ROM:1枚)
□ UleadソフトウェアCD (CD-ROM:1枚)
□ はじめにお読みください(1枚)
☑ DVD-R/RW/RAMセットアップガイド(本書)
□ ハードウェア保証書(1枚)
□ Ulead製品「ユーザー登録カード」(1枚)

注意

「ユーザー登録カード」のお客様控えは大切に保管してください。

Ulead製品のサポートを受ける際に必要なシリアル番号が印字されています。

※ユーリードシステムズ株式会社、弊社では、「ユーザー登録カード」を紛失された場合の再発行は、致しかねます。あらかじめご了承ください。

2 インストールする

ここではまだ本製品を
パソコンにつなげないでください。

Windows XPでお使いの場合

インストールの必要はありません。

【3.つなぐ】へお進みください。

注意

- インストールするには、本製品以外のCD-ROMドライブが必要です。本製品以外のCD-ROMドライブが無い場合は、弊社ホームページから「USB2.0CCサポートソフト」をダウンロードしてください。

- Windows Me/98、Windows 2000では、
本製品をパソコンにつなぐ前にUSBドライバをインストールします。

① すべてのUSB機器(マウス、キーボードを除く)を
取り外します。

② Windowsを起動します。

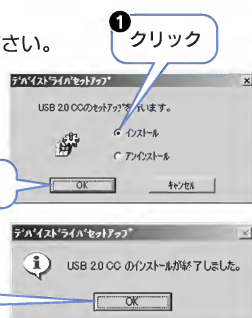
※起動しているプログラムをすべて終了してください。
Windows 2000の場合はAdministrator権限でログオンしてください。

③ 「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMを挿入します。
本製品以外のCD-ROMドライブに挿入してください。

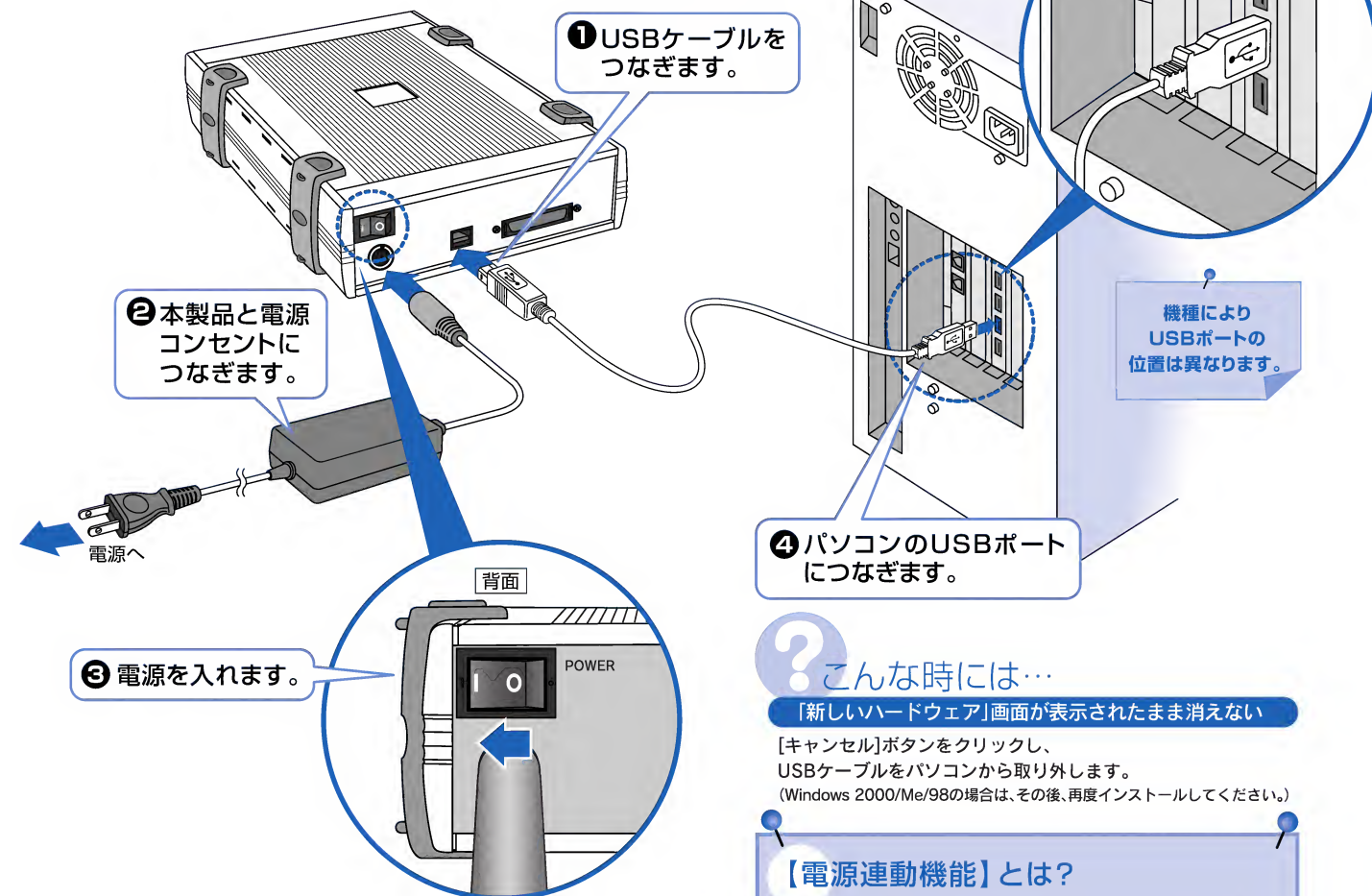
④ 自動で画面が表示されますので、
[USB 2.0CCサポートソフト]ボタンをクリックします。
自動で表示されない場合は、CD-ROMの
「Autorun.exe」をダブルクリックしてください。

⑤ [インストール]を選択し、
[OK]ボタンをクリックします。
自動でインストールされます。

⑥ [OK]ボタンをクリックします。



3 つなぐ ●ドライブをパソコンに接続します。



注意

- 電源連動機能により、起動済みのパソコンに接続すると電源ランプが点灯します。
●本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。

4 確認する ●本製品が正常に使えるかを確認します。

[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのアイコンが
追加されていることを確認します。
アイコンが追加されていれば、ドライブを使うことができます。

追加された
アイコン

▼Windows XPの場合



▼Windows XP以外の場合



? こんな時には…

アイコンが追加されていない

[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。

注意








Windows 2000/Me/98でお使いの場合

DVD-RAMドライブをインストール後は、
リムーバブルアイコンが追加されます。
DVD-RAMディスクを使用するときは、このアイコン
を使います。

裏へ続く

5 DVD Pro ツールズコレクション CD-ROMを使う

「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMには以下のソフトウェアが収録されています。用途に応じてインストールしてください。

ソフトウェア名	用 途
	オリジナルCDやDVDを作成できるCD/DVDライティングソフトウェアです。 ※他のライティングソフトウェアやCD-ROMドライブを高速化するソフトウェアがインストールされている場合は削除してください。
	CD-RWやDVD-RWをフロッピーやMOのように扱うことができるUDFパケットライトソフトウェアです。
	本製品を使って、DVD-RAMディスクにデータを書き込むためのソフトウェアです。
	DVD-RAMビデオレコーダー規格で録画したビデオを再生/編集するソフトウェアです。
	パソコンでDVDビデオを見るためのDVDプレイヤーソフトウェアです。
	DVDビデオの作り方や、基本操作を説明しています。
	各ソフトウェアに付属しているPDFマニュアルを読むためのソフトウェアです。

●インストール方法

- Windows XP/2000でお使いの場合は、管理者権限でログオンします。
- 「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMを本製品にセットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Autorun.exe]を起動してください。
- 使用したいソフトウェアのボタンをクリックします。
- 画面の指示にしたがって、インストールします。
インストール中にそれぞれ右記のシリアル番号/CD-Keyが自動的に入力されます。
- メニュー画面を終了するには[EXIT]ボタンをクリックします。

シリアル番号
CD-Key

- GOLD5 BASIC :
- CLiP5 :
- Power DVD:

注意 B's Recorder GOLD5 + B's CLiP5を使用する際のご注意

使用方法の詳細についてはオンラインマニュアルをご覧ください。各ソフトウェアをインストール後、[スタート]メニューの[B.H.A.]内に登録されます。

●B's CLiP5をお使いになる場合のご注意
B's CLiP5を使用中に、DVD-Rディスクを取り出す際は、**[再書き込み可で取り出す]を選択しないでください。**
本製品添付のB's CLiP5でDVD-Rディスクに書き込み後、[CD-ROMドライブで読めるようにする(再書き込み可能)]を選択して取り出しを行うと、以降に追記したデータが読み出せなくなる恐れがあります。

●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。

●マルチセッション(MULTISESSION:セッション単位でデータを追記することです。)記録したディスクの使用済み容量を知りたい場合は、[B's Recorder GOLD5]の[メディア]メニューの[情報]を選択してください。エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択すると表示される“使用領域”では、OSの仕様によ

り最後のセッションの容量しか表示されません。

●一度でも書き込みに失敗したDVD-R/CD-Rディスクは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD-RW/CD-RWディスクは[B's Recorder GOLD5]を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。

●いったん、[B's Recorder GOLD5]と本製品で書き込みを行ったディスクに追記する場合は、必ず[B's Recorder GOLD5]と本製品を使用してください。また、いったん[B's CLiP5]と本製品で書き込みを行ったCD-Rディスクに追記する場合は、必ず[B's CLiP5]と本製品を使用してください。(一度、B's CLiP5で使用したDVD-RW/CD-RWディスクをB's Recorder GOLD5で書き込む場合は、標準消去で完全に消去してください。)

●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、ディスクへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。

●エラー回避機能のチェックを外さないでください。(ドライブによって機能の名称が異なります。)

《B's Recorder GOLD5の場合》

「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、“転送速度エラー回避機能”をONにしてください。
※エラー回避機能が常時ONになっているドライブでは、“高度なドライブ設定”のボタンは表示されません。

- CD-ROMドライブを読み込み元ドライブとして使用する際の注意
B's Recorder GOLD5が対応していないCD-ROMドライブ*の場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※例ビー・エイチ・エーへの有無をお問い合わせください。
- 音楽データを書き込んだCD-R/RWディスクを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWディスクに対応している必要があります。
- HDD/バックアップ機能について
バックアップしたディスクを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なCD-ROMドライブが必要です。DVD-R/RWでバックアップした場合は、DVD-R/RWに対応したMS-DOSで認識可能なDVD-ROMドライブが必要です。

注意 PowerDVDを使用する際のご注意




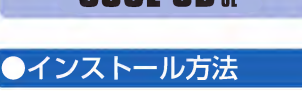
- 本製品のリージョンコードは、出荷時状態で“2”に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- 本製品添付のPowerDVDはドルビーヘッドホンに対応していません。

注意 DVD-RAMディスクを使う場合のご注意

DVD-RAMディスクをフォーマットする際のボリュームラベルは、**11文字以下に設定してください。** DVD-RAMディスクをフォーマットする際に、12文字以上のボリュームラベルを入力すると、エラーが起これボリュームラベルが入力したものと異なってしまう場合があります。

6 UleadソフトウェアCDを使う

UleadソフトウェアCDには以下のソフトウェアが収録されています。用途に応じてインストールしてください。

ソフトウェア名	用 途
	ステップにしたがって、映像のキャプチャ(取り込み)から編集までできるビデオ編集ソフトウェアです。
	DVDタイトルの作成からディスクへの書き込みまでができるオーサリングソフトウェアです。
	静止画編集ソフトウェアです。
	3Dテキストアニメーションや特殊効果を作成できるソフトウェアです。

●インストール方法

- Windows XP/2000でお使いの場合は、管理者権限でログオンします。
- UleadソフトウェアCDを本製品にセットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Setup.exe]を起動してください。
- 使用したいソフトウェアのボタンをクリックします。
- 画面の指示にしたがって、インストールします。
- メニュー画面を終了するには[EXIT]ボタンをクリックします。

注意

ここでは、各ソフトの使用方法については記述しておりません。使用方法については、オンラインマニュアルをご覧ください。(オンラインマニュアルはPDF形式になっています。)

●VideoStudio 6.0のオンラインマニュアル
[UleadソフトウェアCD]内の[UVS6¥Document¥Manual ¥Japanese¥VStudio6_OEM.pdf]をご覧ください。

●DVD MovieWriterSEのオンラインマニュアル
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 1.5]に登録されます。

7 オンラインユーザーズガイドを見る

オンラインユーザーズガイドでは、DVDビデオの作り方や、基本操作を説明しています。

●インストールした場合

[スタート]➡[プログラム]➡[IO DATA]➡[DVD Pro ツールズコレクション]➡[ユーザーズガイド]を順にクリックしてください。

※インストール方法については、[5.DVD Pro ツールズコレクションCD-ROMを使う]をご覧ください。

●CDから見る場合

「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMの[オンライン ユーザーズガイド] ボタンをクリックしてください。